

1,3- プロパンスルトリンの測定分析法（ばく露実態調査で採用した方法）

化学式: C ₃ H ₆ O ₃ S		分子量: 122.1	CAS No.: 1120-71-4
許容濃度等 : ACGIH TLV-TWA(L)全てのばく露経路で可能な限り低く管理する A3 日本産業衛生学会 設定なし OSHA 設定なし NIOSH 設定なし		物性等 : 比重 : 1.393 (40℃) 沸点 : 180℃ / 4kPa 融点 : 32℃ 蒸気圧 : 情報なし	
別名	1,2-オキサチオラン-2,2-ジメチル、3-ヒドロキシ-1-プロパンスルホン酸スルトリン、 1-プロパンスルホン酸、3-ヒドロキシ-γ-スルトリン		
サンプリング		分析	
サンプラー : グラスファイバーフィルター+Tenax 捕集管 サンプリング流量 : 0.2L / min 保存性 : 捕集管内で 5 日間、冷蔵 (4℃) 保存可能		分析方法 : ガスクロマトグラフ / 質量分析法 (機器名 : Agilet GC6890 / MSD 5973N) 脱着方法 : アセトン 1mL で 20 分間超音波 (内部標準として 1,2-ジクロロベンゼンを含む) カラム : DB-1 (全長 60m×内径 0.25mm×膜厚 1μm)	
精度			
捕集管での添加回収率 100.2% 検出下限 0.1μg/ mL 定量下限 (検出下限の 3 倍) 0.5μg/ mL 採気量 2L 0.05ppm (0.25mg / m ³) 採気量 6L 0.02ppm (0.08mg / m ³)		注入量 : 1μL 注入法 : スプリットレス 注入口温度 : 230℃ キャリアガス : He 2.3mL / 分 カラム温度 : 100℃(10min)→5℃/min→180℃(2min) MS インターフェース温度 : 200℃ MS 炉温度 : 230℃ 検量線 : 0.00～100μg / ml の範囲で直線 定量法 : 内部標準法	
適用 : 気化した 1,3- プロパンスルトリンのみに適用。 粉体の 1,3- プロパンスルトリンについては未検討。			
妨害 :			
参考文献 :			
※本方法は、各種文献を参照の上、中央労働災害防止協会にて策定したものである。			